

宇都宮民報

—発行—
日本共産党
宇都宮市委員会
弥生1丁目7-11
旭コーポ1階
TEL634-8722

政治経済の要する、
現実の声を伝える
しんぶん 赤旗
日刊 3497円
月額 930円

LRT 問われる整備効果 費用便益比は0.73?

4月19日、議員協議会が開かれ、LRT事業の取り組み状況について報告がありました。変更申請が認定

「事業費激増」

国は、黙認？

開業時期の延伸や概算事業費の増加に伴う、「起動運送高度化実施計画」の変更申請について、今年3月31日に国の認定を受けたとのことでした。

この申請にあたって、国から何らかの指導があったかとの質問ありましたが、担当によれば「何もなかった」とのことです。

このような重大な変更に対しても、事業費の2分の1を負擔する国からは何の指導も条件変更もないとは、驚きです。



LRT車両の製造状況についても説明があり、1両目の車両については5月末の納入

予定であること、事業用地の取得状況は、事業面積全体の97%、全権利者の94%にあたる378人と契約締結（未契約者は26名）できたこと、鬼怒川橋梁がつながったことなどが報告されました。

整備効果の指標

「費用便益比は、0.73」

市民への説明不能

市の説明によると、LRT事業の整備効果について、「所要時間の短縮や交通費用の減少など、貨幣換算可能な効果のほか、多岐にわたる様々なまちづくりの効果が見込まれることから、総合的に勘案する」とし、「整備効果としての影響範囲や対象項目、評価方法などについて、「改めて検討している」とのことです。

これまで、整備効果は国土交通省の「鉄道プロジェクトの評価手法マニュアル」に基づき、費用便益比を1.07と算出。今回の概算事業費の激増によってこの数字が、0.73となりました。一般的には、この数字が1.0を超えれば事業の正当性を説明できるといわれています。

原発汚染水 「海洋放出」撤回せよ!!

政府は13日、関係閣僚会議を開き、東京電力福島第1原発で発生する放射能汚染水を処理した後の高濃度のトリチウムを含む汚染水の海洋放出方針を決定しました。毎週金曜日、原発に反対し二荒山前でスタンディング行動を実施してきた小菅敦子さんに寄稿していただきました。

到底容認できない

政府、東電は、漁業関係者に「アルプス処理水について関係者の理解なしにいかなる処分も行わない」と約束していたのに、なぜそれを覆したのか、全国漁業協同組合連合会は、「到底容認できない」とする抗議声明を発表しました。抗議、撤回を求める声は、国の内外から相次いでいます。

トリチウム総量変わらず

政府、東電は、「汚染水を水で希釈して放出するので問題はない」というようですが、放出されるトリチウムの総量が変わるわけではなく、漁業などへの影響は、はかり知れませんが、それどころか、何年か後に、トリチウムのみならず放射性セシウムも流出していたなどとい



通行人にアピールする小菅さん(右)と野村県議(左)

うことになったら、大変なことです。

何しろ、嘘ばかり言って、国民の命の安全など、全く考えていない無責任極まりない政府であり東電なのですから。

金曜行動でアピール

2012年8月から始めた原発ゼロの会金曜行動は、今年4月16日で442回になりました。参加者は10人程度ですが、原発ゼロまで続けようと、毎週金曜日、午後6時から7時まで、宇都宮市二荒山神社前の街頭でスタンディング・アピールしています。「こんばんは。原発なくしましょうー!」と。

(小菅敦子記)

スマホで、PCで あなたも是非お聞き下さい!!

5/2日 午後2時

日本共産党 北関東ブロック

オンライン 演説会

YouTubeで配信

コロナ危機のりこえ新しい政治を

Speaker 野村 誠

司会 小菅 敦子

参加者: 野村 誠、小菅 敦子、小菅 敦子

「もってけ市」Ⅱ開催

コロナに負けるな!!大学生、青年、 「もってけ市」 食料支援プロジェクト実行委員会



せられました。

前回の反省を活かし、時間は10時〜12時と決めました。告知チラシは第1回時より増やして、1500枚を大学周辺へポストイン。新学期になり対面授業も再開したということでも多くの学生さんが戻っているだろうという予測からです。ここでは新婦人の皆さんに、大きな力を貸していただきました。同時に民青Twitterにも同様のチラシをアップしました。

健康を気遣って

前回よりも来場者数は減りましたが(128人)物品が潤沢だったこともあり、来場者全員が十分に持ち帰ることができたように思います。

今回は新鮮な野菜がたくさん寄せられたのも嬉しい点ですが、残った野菜や米、期限の近いもの等を子ども食堂で使っていただけでもなつながらを作れたことも大きな収穫だと感じています。

4月18日(日)に宇都宮市では2回目となる「もってけ市」が開催されました。前日遅くまでの荒天にハラハラしていた「食糧支援プロジェクト実行委員会」のメンバーは、回復した空にホッとした表情でした。実行委員の報告を紹介します。

第1回に比べスタート時にはなかなか物品が集まらず、広く声をかける方針とし、企業や店舗にも協力を呼びかけました。最終的には多くの方の協力で、1回目を大きく超える物品が寄

コロナ感染拡大の下でもオリンピック?

市政アンケートより

Q 現在政府は、東京オリンピックについて「実施する」方向ですすめています。ご意見をお聞かせ下さい。日本共産党は新型コロナウイルス感染症の「第4波」が深刻な状況にあるとして、今夏の東京五輪・パラリンピックの開催について、「中止の決断を直ちに、全ての力をコロナ収束に集中すべきだ」と主張しています。

- A** このようなコロナ拡大の中で東京オリンピックはやるべきではないと思います。アスリートの方たちは残念かも知れませんがこのような不安の中での実施した場合どうなるのでしょうか。オリンピックをやることだけが目標ではないと思います。世界の人たちの交流がなければ意味がないと思います。(K)
- A** 感染拡大につながる方向でお願いしたいです。(M)
- A** 全く実施できる状況にない。オリンピックは早期に中止を決定すべき。(T)
- A** あとの祭りにならないように。ゴタゴタしたことが響かないで、無事開催できることを祈ります。(A)
- A** 全く、言語同断、笑止千万。(F)



「継続は力なり」

アンケートの集計からは、暮らしは前回からあまり変わっておらず、アルバイトや仕送り、食事回数の減少が、苦しい状況であることを表しています。

今後は例えば30人程度の小規模開催を毎月：など有りではないかという意見も出ています。改善を重ねながら、活動を続けていきたい、活動に興味を持っている方ともつながっていきたく考えています。これからもご協力お願いします。ありがとうございました!

(実行委員会代表 高橋 卓)

日本共産党宇都宮市議員団 定例無料

市政・法律なんでも相談会

雇用問題・多重債務・生活保護・年金・国保・住宅
道路・交通安全・その他なんでも・・・

◇日時 5月 8日(土) 午後2~4時
6月 12日(土)

◇会場 宇都宮市総合
コミュニティーセンター

◇連絡先 日中 TEL632-2622 (党市議員団控室)
土・日・夜間 TEL634-8722 (党市委員会)

相談ご希望の方はできる限り事前にご連絡をお願いします。秘密厳守します。弁護士が協力します。

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、変更または中止となる場合もあります。必ず事前にお問い合わせ下さい。

ほっとコーナー

(氷室町在住・佐藤明美)



暖かな色あいの春の風景や福寿草。実は、すべて折り紙でできています。「折り紙師」の方の作品が、我が家を訪れる皆さんの心をなごませていきます。